

教科(科目)	保健	単位数(時数)	1 単位(37)	学年(科)	1 学年
使用教科書	・最新高等保健体育(大修館)保健編				
副教材等	・なし				

1. 学習目標

個人および社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

2. 指導の重点

- ①健康を保持増進するためには、個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどが大切であるという「ヘルスプロモーション」の考え方を学ぶ。
- ②ヘルスプロモーションの考え方を生かし、健康に関する個人の適切な意志決定や行動選択および健康的な社会環境づくりなどの重要性について理解を深める。

3. 評価規準と評価方法

- ・個人生活や社会生活における健康・安全に関する事柄に興味・関心を持っているか(関心・意欲)
- ・現代社会の健康問題に関心を深め、理解しようと努めているか。(態度)
- ・現代社会が抱える健康問題を理解している。(知識・理解)
- ・自らの健康状況を客観的に把握し、課題を見付けている。(思考・判断)

<評価方法>

上記の観点から、授業の取り組み(授業態度、学習活動への参加状況)、定期考査などを総合的に評価する。

4. 学習アドバイス

- ①自分自身の生活習慣を振り返り、身近な課題として現代の健康問題を捉えよう。
- ②個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどの重要性を理解しよう。

(担当：鈴木敏郎)

月	単元・考査等	時数	主要学習領域	学習活動（指導内容）
4 5 6	現代社会と健康	6	健康の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の健康水準と疾病傾向 ・健康のとらえ方 ・健康の意志決定，行動選択の重要性 ・さまざまな保健活動や対策
7		6	精神の健康	<ul style="list-style-type: none"> ・欲求と適応機制 ・心身相関とストレス ・自己実現
		1	課題研究 オリエンテーション	<p><健康の保持増進と疾病の予防></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病とその予防 ・食事と健康 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・感染症とその予防 ・性感染症・エイズとその予防 <p>上記7分野から1つを選択し，夏休み中に研究レポートを作成する。また，1班数名で班分けも行う。</p>
9	前期期末考査	6 1	課題研究発表準備	<ul style="list-style-type: none"> ・各班ごとに発表準備を行う。
10 11 12		10	課題研究発表	<ul style="list-style-type: none"> ・各班ごとに発表する
1 2		3	交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ・交通事故の現状と要因 ・運転者の資質と責任 ・安全な交通社会づくり
		3	応急手当	<ul style="list-style-type: none"> ・応急手当の意義とその基本 ・心肺蘇生法 ・日常的な応急手当
3	後期期末考査	1		

計 37 時間（48 分授業）